

「いのちの授業」を広めたい

普及に努めた鈴木中人さんらプロジェクト

長年にわたり全国の学校や医療従事者らに向けて「いのちの授業」を行ってきた鈴木中人さん。教員からは、「いのち」をテーマに子ども心に響く授業をする自信を持ってない。日々、学校現場で起きている「いのちの課題」にどう向き合えばいいかという声が届く。そこで、教員の悩みに応え、「いのちの授業」の道しるべとなる書籍「『いのちの授業』をつくる」Ⅱ写真Ⅱを発行し、全国の学校や教委などに1500冊程度献本するプロジェクトを始める。



書籍1500冊を学校、教委に献本

子の「感じ取る」気持ち重要

鈴木さんがこれまで。鈴木さんがプロジ

ことだ。教員・校長の経験など

講演をした学校は千校 エクトに込めた願いは 書籍は玉置崇・岐阜

以上、大人を含めると 「いのちの授業」が全 聖徳学園大学教授との

のちの授業を行う際の ポイントや考え方を丁

もたちに「いのちのほか

ていく。

生徒の反応などをつづ

を勤務校に招いた時の

が第2章でまとめた

「いのちの話材」の活用

方法も提案している。

第4章は、教員が抱

もたちに「いのちのほか

ていく。

生徒の反応などをつづ

を勤務校に招いた時の

が第2章でまとめた

が第2章でまとめた

「いのちの話材」の活用

方法も提案している。

第4章は、教員が抱

もたちに「いのちのほか

ていく。

生徒の反応などをつづ

を勤務校に招いた時の

が第2章でまとめた

が第2章でまとめた

「いのちの話材」の活用

方法も提案している。

第4章は、教員が抱

もたちに「いのちのほか

ていく。

生徒の反応などをつづ

を勤務校に招いた時の

が第2章でまとめた

が第2章でまとめた

「いのちの話材」の活用

方法も提案している。

第4章は、教員が抱

もたちに「いのちのほか

ていく。

生徒の反応などをつづ

を勤務校に招いた時の

が第2章でまとめた

が第2章でまとめた

「いのちの話材」の活用

方法も提案している。

第4章は、教員が抱

もたちに「いのちのほか

ていく。

生徒の反応などをつづ

を勤務校に招いた時の

が第2章でまとめた

が第2章でまとめた

「いのちの話材」の活用

方法も提案している。

第4章は、教員が抱

もたちに「いのちのほか

ていく。

生徒の反応などをつづ

を勤務校に招いた時の

が第2章でまとめた

が第2章でまとめた

「いのちの話材」の活用

方法も提案している。

第4章は、教員が抱

もたちに「いのちのほか

ていく。

生徒の反応などをつづ

を勤務校に招いた時の

が第2章でまとめた

が第2章でまとめた

「いのちの話材」の活用

方法も提案している。

第4章は、教員が抱

もたちに「いのちのほか

ていく。

生徒の反応などをつづ

を勤務校に招いた時の

が第2章でまとめた

が第2章でまとめた

「いのちの話材」の活用

方法も提案している。

第4章は、教員が抱

もたちに「いのちのほか

ていく。

生徒の反応などをつづ

を勤務校に招いた時の

が第2章でまとめた

が第2章でまとめた

「いのちの話材」の活用

方法も提案している。

第4章は、教員が抱

問い合わせは鈴木さん
代表を務める特定
非営利活動法人いのち
をバトンタッチする会
(inochi.jugyou@inochi-
baton.com)。

本書の発行はさくら
社(☎03・6272
・6715)で定価
760円。
プロジェクトでは、
献本に向けた寄付を募
っている。

けがえがなく大切なもの」というメッセージを教えようとすればするほど、子どもは授業から離れてしまう。子ども自身が感じ取ろうという気持ちを持たせることが一番大事とし、第3章で実践のヒントと心得をまとめた。具体的には、①子どもから感動の言葉を引き出そうとする②雪がしんと降り積もる授業を心掛ける③子どもと共に考える時間とするーといったものだ。さらには、鈴木さんが第2章でまとめた「いのちの話材」の活用方法も提案している。第4章は、教員が抱えている悩みに二人が

もしも自分なら、どうするだろうか？
※販売されている本は送料別で送料がかかります。送料は別にお知らせいたします。
※在庫限りによりお断りすることがあります。
※30万人以上が参加した、盛りだくさんの授業！